7　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : TAKETSU Eiji, Superintendent, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Shizukari Roadbed
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 16 : 00　29, November 2022
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00　23, January 2023 (tenders brought with 12 : 00　23, January 2023 or tenders submitted by mail 12 : 00　23, January 2023)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency, Nishi 1―1, Kita 2, Chuo-ku, Sapporo, 060―0002 Japan, Tel 011―231―3489

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和４年10月28日
契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　池田　光次
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　名古屋支社管内　路側無線設備工事（電子入札（郵送入札）対象案件）
⑶　工事場所
東名高速道路
自）愛知県豊川市麻生田町（豊川ＩＣ）
至）愛知県小牧市大字村中（小牧ＩＣ）
名神高速道路
自）愛知県小牧市大字村中（小牧ＩＣ）
至）滋賀県東近江市中小路町（八日市ＩＣ）
中央自動車道
自）長野県上伊那郡箕輪町（伊北ＩＣ）
至）愛知県小牧市大字大草（小牧ＪＣＴ）
東名阪自動車道
自）愛知県名古屋市中川区（名古屋西ＪＣＴ）
至）三重県津市芸濃町（伊勢関ＩＣ）
北陸自動車道
自）滋賀県米原市三吉（米原ＪＣＴ）
至）滋賀県長浜市木之本町（木之本ＩＣ）
東海北陸自動車道
自）愛知県一宮市大和町（一宮ＪＣＴ）
至）岐阜県大野郡白川村（白川郷ＩＣ）
伊勢自動車道
自）三重県亀山市芸濃町楠原（伊勢関ＩＣ）
至）三重県伊勢市楠部町（伊勢ＩＣ）
新東名高速道路
自）愛知県新城市八束穂（新城ＩＣ）
至）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
新名神高速道路
自）三重県四日市市伊坂町（四日市ＪＣＴ）
至）滋賀県甲賀市甲賀町岩室（甲賀土山ＩＣ）
自）三重県亀山市辺法寺町（亀山ＪＣＴ）
至）三重県亀山市安坂山町（亀山西ＪＣＴ）
紀勢自動車道
自）三重県多気郡多気町（勢和多気ＪＣＴ）
至）三重県北牟婁郡紀北町（紀伊長島ＩＣ）
伊勢湾岸自動車道
自）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
至）三重県四日市市伊坂町（四日市ＪＣＴ）
東海環状自動車道
自）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
至）岐阜県山県市西深瀬（山県ＩＣ）
自）岐阜県揖斐郡大野町（大野神戸ＩＣ）
至）岐阜県養老郡養老町（養老ＩＣ）
自）三重県いなべ市大安町（大安ＩＣ）
至）三重県四日市市北山町（新四日市ＪＣＴ）
一宮社屋　愛知県一宮市丹陽町
伏見社屋　愛知県名古屋市中区
⑷　工事内容　本工事は、名古屋支社管内においてＥＴＣ新料金システムに利用する経路把握用の路側無線装置他を整備するものである。
⑸　工事概算数量
路側無線装置　新設　44箇所
通行車両撮影装置　新設　44箇所
⑹　工期　契約締結日の翌日から870日間
新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ―19）による社会情勢変化や、半導体及び鋼材等の資材の不足及び調達遅延を含め、受注者の責によらない事由を原因とした工事の遅れが生じる場合の対応として、契約書第22条の規定に基づき、受注者からの工期延長の請求の措置により、工期延長の協議を行うことができるものとする。
⑺　本工事は、週休２日を前提とした工事費及び工期を確保した「週休２日制モデル工事（発注者指定方式）」である。工事期間内において週休２日を達成した場合は、工事成績評定において加点評価の対象とする工事である。
⑻　本工事は、すべての入札参加者から工事費内訳書の提出を求める工事である。
⑼　本工事は、資料の提出及び入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」を適用する。なお、電子入札により難いものは、「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」に基づき、契約責任者に届出を提出して郵送で行う紙入札方式によることができる。
⑽　本工事は、総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者となるべき者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。
⑾　本工事は、設計金額算定のため機器費等工事の一部について参考見積書を徴取する工事である。
⑿　契約制限価格を上回った場合の取扱い　本工事の競争入札では、見積協議方式を適用する。
見積協議方式とは、すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合に、総合評価点の最も高い者などの特定の１社を協議相手として選定し、当社の設計価格の算出方法と協議の相手から提出された入札価格の算出方法との相違点を確認するための協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、工事施工中に施工実態を調査し、協議で確認対象となった項目との差異を確認し、差異のあった項目について契約変更を実施する方式をいう。
なお、協議の相手から提出された入札価格で契約を締結することが不合理と認められる場合は、協議相手を選定しない場合がある。
⒀　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の対象工事である。
⒁　本工事は、電子契約によることができる。
2　競争参加資格　本工事に係る競争に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、本工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」第11条の規定に該当しない者であること。
⑵①　単体の場合　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく令和３・４年度競争参加資格における「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,100点以上である者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,100点以上であること。）であること。
②　特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合　「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく令和３・４年度競争参加資格における「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,100点以上である者（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、